



〈行政の動向〉

- ・日本学術会議「科学・技術を担う将来世代の育成方策」（提言）（2013.2.25）
将来世代の育成方策について、教育やキャリア支援、行政などに渡って幅広く提言されており、「新リベラルアーツ教育」の提唱もされています。<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-t169-2.pdf>
- ・「健康づくりのための身体活動基準 2013」「同指針」が策定されました。運動だけでなく身体活動全体に着目しています。（2013.3.18）<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002xple.html>

〈文献〉

- ・村本名史「スポーツ専攻学生を対象とするベンチプレスを教材とした授業」『中四国大学体育』, 2012年12月
- ・原 丈貴「大学生の活動量向上をねらいとした生活モデルの検討」『中四国大学体育』, 2012年12月
- ・上田毅ほか「気候の変化による組織キャンプの身体活動量に関する研究—大学生の性差の違い—」『運動とスポーツの科学』Vol.18 No.1、pp85-90、2012年12月
- ・益川満治ほか「女子美術大学学生における大学体育授業の実施が運動行動の変容ステージおよび運動セルフ・エフィカシーに与える影響」『運動とスポーツの科学』Vol.18No.1、pp117-124、2012年12月
- ・沢口翠ほか「大学生スポーツ競技者版自己志向的完全主義尺度の開発」神奈川体育学会『体育研究』第46号2013年3月
- ・北 徹朗ほか「大学体育授業におけるホームワークの試行と効果—バスケットボール授業について—」神奈川体育学会『体育研究』第46号、pp.18-21、2013年3月
- ・荒井弘和ほか「大学生陸上競技選手を対象とした一体感向上のための短期ワークショップ型ファシリテーションプログラムの効果」『スポーツ産業学研究』Vol.23 No.1、pp. 101-106
- ・小倉乙春「米国に於ける大学レクリエーション・スポーツ・プログラム—プログラムを中心とした現状報告—」『スポーツ産業学研究』Vol.23 No.1、pp.127-136
- ・田中愛「青少年が身に付ける『教養としてのスポーツ』学習プログラムモデルの構築」SSF スポーツ政策研究、第2巻第1号、2013年4月

〈学会・研修会等〉

- ・関東地区大学テニス研究会春季研修会、5月19日（日）、成蹊大学テニスコート
- ・大学教育学会第35回大会、6月1日（土）～2日（日）、東北大学
***ラウンドテーブル「学生アスリートのキャリア支援を考える」
- ・第20回日本運動・スポーツ科学学会、6月8日（土）、神奈川大学横浜キャンパス
- ・近畿支部研修会、6月15日（土）、大阪大学
- ・第26回日本ゴルフ学会大会、8月3日（土）～5日（月）、武蔵野美術大鷹の台キャンパス
- ・第1回大学ゴルフ授業研究会、8月9日（金）、武蔵野美術大学新宿サテライト
- ・平成25年度ICT利用による教育改善研究発表会、8月10日（土）、東京理科大森戸記念館
- ・第10回アジア太平洋タバコ対策会議、8月18日（日）～21日（水）、幕張メッセ
- ・第15回日・韓健康教育シンポジウム 兼 第61回日本教育医学会大会、8月20日（火）～21日（水）、韓国・済州教育大学校
- ・大学体育指導者全国研修会、8月21日（水）～23日（金）、蒲郡市竹島海岸
- ・（社）日本女子体育連盟サマーセミナー2013、8月23日（金）～24日（土）、国立リハビリテーション青少年総合センター
- ・第64回日本体育学会大会、8月28日（水）～30日（金）、立命館大びわこくさつキャンパス
***シンポジウム「仕事の場としての大学」
- ・第6回初年次教育学会大会、9月12日（木）～14日（土）、金沢工業大扇ヶ丘キャンパス
- ・第68回日本体力医学会、9月21日（土）～23日（月）、日本教育会館学術総合センター
- ・日本教材学会設立25周年記念大会、10月19日（土）～20日（日）、日本大学文理学部

<編集後記：秋までにかけて大学体育関連イベントが多く予定されています。北徹朗（武蔵野美術大学）>